

## 介護保険料について

～可能な限り負担とならないように  
決定したい～



ごとうまさかつ  
後藤雅克

創生会

**質**

来年4月より介護保険料が改定されるが、大分県で一番高い介護保険料をどのようにしていくのか。

**答**

高齢者福祉課長

県内の介護保険料の平均月額が5599円という中、本市は6250円であり、県下で最も高い金額となっています。

現時点では、国の動向が全て示されていないので、次期保険料基準額はお示しできませんが、可能な限り被保

険者の皆さま方の負担にならないよう、保険料基準額を決定していきます。



介護予防健診



**質**

市民より窓口対応職員に対するご意見をいただくが、市職員に対する教育の現状は。

## 職員の対応について

～市民皆さまの期待に応える～

**答**

総務課長

階層別研修、接遇研修等様々な研修を行っています。不適切な対応もあったことから職員の接遇意識が醸成されていないと言わざるを得ません。

綱紀粛正を促すとともに、市民目線に立った接遇意識の向上を図り、市民皆さまの期待に応えられるよう行政サービスの充実に努めます。

**質**

市職員の意識変革を進めることができるのはトップである市長の責務では。

**答**

市長

市民は市役所を選べません。皆さまの利用満足度の高い市役所、ホスピタリティを持つてお迎えすることのできる市役所づくりに取り組めます。

※ホスピタリティ=お客さまを親切にもてなすこと

朝地町綿田地区での地すべりの状況は



市道 (5月22日 市道下側から撮影)



崩壊した市道 (6月9日 市道上側から撮影)



農地 (5月29日 撮影)



地割れが拡大 (6月28日 撮影)

<被害状況>

被害区分	被害状況
人的被害	7月18日現在、人的被害はありません。
住家被害	警戒区域（立入禁止区域）内の2戸が居住不能です。
農地被害	警戒区域内の水田14.35haのうち、10.19haが耕作不能です。
道路被害	市道2路線の一部が通行不能。 【神砥石線】約470mが通行不能（橋梁1橋6.5m含む） 【徳の原支線】約240mが通行不能。
ライフライン被害	電気 6月2日、高圧線断線疑いのため、警戒区域内及び周辺の送電を一時停止するも同日中に復旧しています。
	水道 6月3日、警戒区域内で水道管の漏水を確認したため、一時給水停止。 6月6日、仮設の水道管を敷設し、給水再開しています。

被害を受けられた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

朝地町綿田地区の地割れは5月16日に確認されました。その後、地割れは日々広がり、家屋や農地などに被害が出ており、現在も緩やかではありませんが、地割れは進行しています。

市議会では5月22日に、地すべりの状況を執行部から説明を受け、翌23日に現地視察をすることにしましたが、当日、災害対策基本法に基づく警戒区域が設定され、避難勧告も追加発令されたことで、現場の活動阻害を憂慮し、視察の延期を決定しました。

現場が落ちついた6月12日に、綿田地区に行き、被害状況や地すべりへの対策などを豊後大野土木事務所職員や市担当課より説明を受け、地元区長及び避難されている方と意見交換を行ったところです。

今後も、地すべりの状況を注視し、議会として参る所存です。